

③ 中核機関連業務の受託

中核機関連の一部機能を受託し、後見人支援等の新たな役割に取組みました。

④ 日常生活自立支援事業

利用者に対して、専門員が適正な事業運営に努めました。

また、適切な事業利用及び支援ができるよう、関係機関との連携強化に努めました。

4 在宅福祉サービス

① 要介護認定調査業務の整理

心身の状況にあった「区分変更」申請を中心に、介護認定調査業務を実施しました。

② 介護保険事業経営の方向性の決定

事業経営の方向性について現状分析を行い、他市社会福祉協議会の情報収集に努めました。

5 災害への対応

① 災害ボランティアセンター運営

コロナ禍での災害ボランティアセンターの運営について、市と事前協議を行いました。

た。職員の事前ワクチン接種や、SNSを活用したボランティア事前登録等の予防対策を行い、8月の豪雨災害時に運営しました。



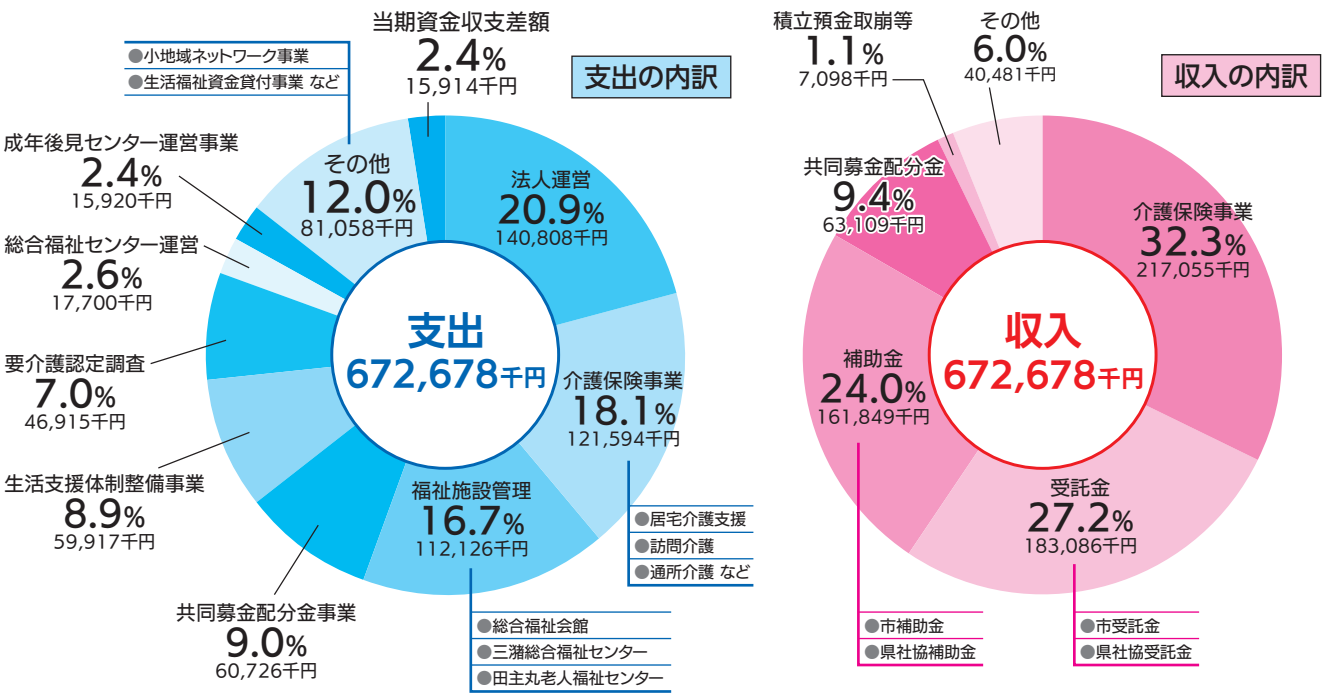
濡れた家財を運び出すボランティア

また、多くの企業や大学等から人的支援や資機材、物資等の提供・運搬などを受け、連携した取組みを行いました。なお、現在協定を締結している市と、市民生活の回復のために必要な見直しについて協議を進めました。

② 非常時の支え合い

避難行動要支援者に対して、地域住民等を含む関係機関とともに災害時マイプランの作成を行い、周知活動を行いました。

令和3年度 決算報告



日本赤十字社久留米市地区 令和3年度赤十字活動資金について ~報告とお礼~

令和3年度実績額 **32,138,609円**

昨年度の久留米市内で集まりました赤十字活動資金の金額です。コロナ禍の中でもご協力いただきました多くの皆さまへ深く感謝申し上げます。

このお金は、日本赤十字社が行う『いのちを救う』『ひとを育む』『せいかつを支える』といった3つの活動領域で活用されます。

—— 問い合わせ ——
日本赤十字社久留米市地区
(市社会福祉協議会内)
TEL0942・34・3035
FAX0942・34・3090

